

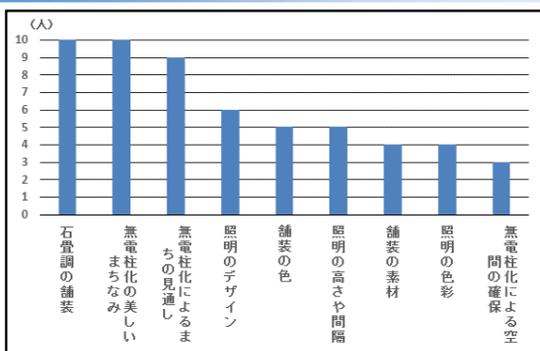
第3回協議会 現地視察会アンケートの結果について

現地視察を踏まえ、参加者の皆様に「まちなみについて」「みちづくりについて」の2項目で良かった箇所についてアンケートを行いました。(複数回答あり)

○まちなみについて



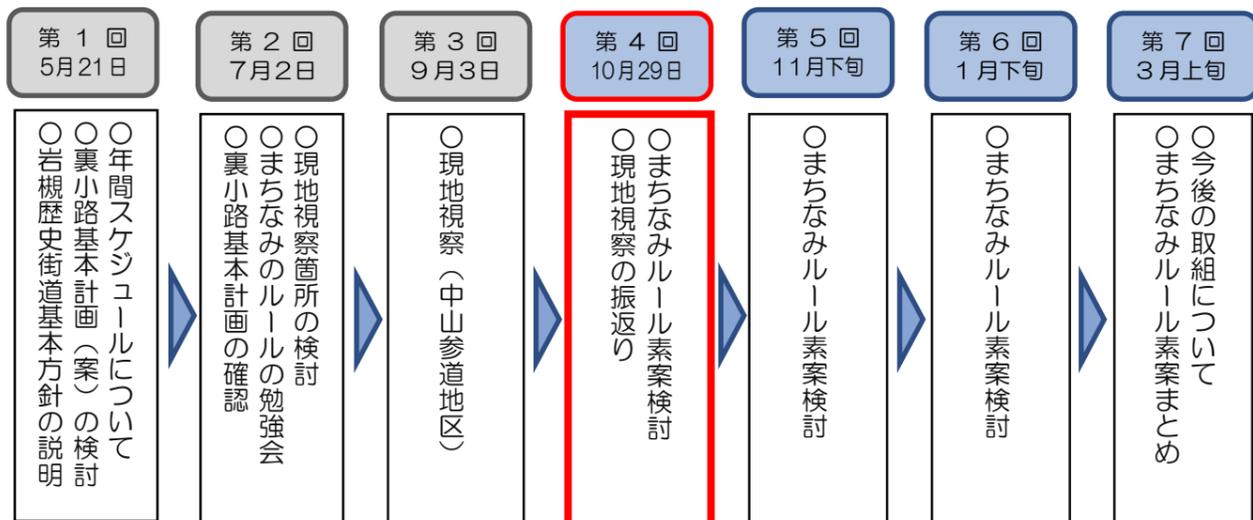
○みちづくりについて



●意見交換会での感想や参考になったこと (自由回答)

- ・まちづくりに際して説得が必要になった場合、市役所に任せきりにするのではなく、地元の方が出向いて、ちゃんと顔をあわせて話し合うことが大切だと思った。
- ・まちなみづくりの協定は、厳しくせず、ある程度幅のあるものが良いと思った。
- ・中山参道地区は寺町、裏小路は城下町と違いはあったが、まちなみづくりに関する考え方も非常に近く参考になる部分もあり、収穫の多い現地視察会だったと思う。

今後のスケジュールについて



次回の開催

第4回裏小路まちなみづくり協議会を次のとおり開催します。

- ・開催日時：10月29日(土) 14時00分～
- ・開催場所：岩槻区役所 第1会議室(ワッツ東館4階)

第4回協議会では、具体的なまちなみのルールについて検討します。

前回と会場が異なりますので、御注意ください。



会員は随時募集しております！
皆様のご入会をお待ちしております！

まちなみづくりに関心のある方へ

- ・事前の申込みは不要(自由参加)なので、傍聴される方は当日、お気軽に会場までお越しください！

さいたま市ホームページに協議会の開催情報や協議会への入会申込書を掲載しています！

さいたま市のトップページ (<http://www.city.saitama.jp/index.html>) から **裏小路** 検索

裏小路まちなみづくり ニュース

発行：裏小路まちなみづくり協議会

第12号

問合せ先：さいたま市 都市局 まちづくり推進部 まちづくり総務課
TEL：048-829-1445 FAX：048-829-1976

発行月：平成28年10月

千葉県市川市の「中山参道地区」へ現地視察に行きました！

本ニュースは、裏小路のまちなみづくりの活動を広くお知らせするもので、第12号となる今回は7月2日(土)に開催した「第2回裏小路まちなみづくり協議会」と9月3日(土)に開催した「第3回裏小路まちなみづくり協議会」について、御報告します。

協議会会員数 26名

(H28.9.3現在)



第2回協議会の内容

まちなみの事例を見て、良いと思ったこと、裏小路で参考になること、現地視察で聞きたいことについて2班に分かれて話し合いました。

1班の主な意見

- 色々な話を伺えると思われる中山参道地区(市川市)が、候補地としては良いと思う。
- 植栽などの緑があるまちなみは、良い印象を受けた。
- 現地視察のみではなく、協議会の運営状況等を協議会の方にヒアリングすることも重要だと思う。
- どの事例も特に和風の雰囲気を感じられるまちなみは良いと思う。



2班の主な意見

- 裏小路が目指すまちなみは、中山道蔵宿(蔵市)と中山参道地区(市川市)が近いのではないかと考える。
- 緑化などは個人でもできるため、裏小路ですぐに行うことができ良いと思う。
- 歩車分離を含めた路面の舗装や和風な形状の街路灯が、良い景観を作り出していると思う。
- 事例を見て、落ち着いた色彩の外壁や和風の門塀、生垣による緑化等が良いと思う。



意見のまとめ

現地視察先は、蔵市の「中山道蔵宿」と市川市の「中山参道地区」を候補としました。

ゾーン30の感想について

- 裏小路南側の入り口に、ゾーン30に関する標識のマークや白線を新しく引いている。
- 道路両サイドに白線がある場所とない場所の違いを知りたい。
- ゾーン30を実施しても、通過車両のスピードは依然として変わらないと思う。

第3回協議会 現地視察会の内容

現地視察会は、14名の方に御参加頂き、千葉県市川市の「中山参道地区」へ行きました。市川市職員の先導のもと、まち歩きをしながら、建築物や工作物などの修景整備を行った事例を視察しました。また、地元の方々で構成される「中山まちづくり協議会」と意見交換を行いました。

※蕨市の「中山道蔵宿」についての現地視察会は、都合上実施しませんでした。

12:40 出発

旧岩槻区役所第2別館 集合・出発

バス車内にて当日の流れを説明

中山参道地区 到着

市川市の方から地区概要を説明

まち歩きをしながら修景整備を行った事例を見学・紹介

法華経寺 到着

中山まちづくり協議会の方との意見交換会を実施

法華経寺 出発

意見交換会の話を踏まえ、帰り道もまち歩き

中山参道地区 出発

バス車内でアンケートを実施

旧岩槻区役所第2別館 到着・解散

18:10 解散



中山参道地区では、市と中山まちづくり協議会との協働により、「中山参道地区街づくり協定」を定めており、街なみ環境整備事業を活用した中山参道沿いの店舗や住宅などの修景整備を行っています。



法華経寺にて意見交換会を行いました。(中山まちづくり協議会メンバー4名、市川市職員3名)



協議会の皆さんが気になっていたものをご紹介します！



ゴミ箱や、無電柱化に伴う地上機器に格子の目隠しを設置し、景観に配慮している。



企業の協力を得て、落ち着いた色の自動販売機を設置している。



プランターを設置することにより、風情を感じられる雰囲気になっている。



車庫シャッターに、まちなみと調和した絵を施している。



空地を提供することにより、歩行空間を確保している。



・建物を竹塀で囲み、植栽することで、風情のある景観を生み出している。
・協議会で街灯の色について話し合いで決めている。

意見交換会で話し合ったこと

中山まちづくり協議会の方々と意見交換した内容の一部を御紹介いたします。

中山参道地区では、商店の他に一般の住宅の方も生垣の整備など修景に関する取組をされていますが、まちなみづくりに対してはどういった反応でしたか？

中山まちづくり協議会と市川市職員

初めはなかなか納得していただけませんでした。まちが綺麗になれば長く住むにも良く、資産価値の向上にも繋がると1軒ずつ何度も顔を合わせてお話ししました。

アンケートを何度も実施し、将来どのようなまちにしたいか等みんなで考えました。

車の通行が多く見受けられましたが、安全性の確保についてはどうお考えですか？

坂道なので下る車はスピードが速く、朝夕は通過交通も多いですが、速度規制や一方通行化などの制限はしませんでした。「車も人もゆずりあい」という標語が書かれたステッカーを掲示することで、注意喚起を行っています。

まちなみづくりを進める上で、苦勞等はありませんでしたか？

何度訪問してもお会いできない方もいて合意を得ることは難しかったです。地域に住んでいる人が直接出向いてお話しすることが重要だと思います。

協定の合意率はどのくらいですか？

約80%程度です。住民には町会が、商店には商店会長が、お寺には法華経寺の方がそれぞれ出向いていただき合意を得ることが出来ました。